福井医療大学大学院　保健医療学研究科　カリキュラムツリー

ディプロマーポリシー

- 人間の尊厳を理解し、高い倫理観と豊かな人間性を身につける
- 多様な文化と価値観を理解し、臨床現場で実践可能な、高度専門性を習得する
- 医療制度を理解し、多職種間での調整能力を備え、保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる
- 保健医療に関する国際水準の知識を習得し、科学技術の発展や社会情勢の変化を踏まえた研究課題を持ち、探求できる
- 後進の育成を担える知識・技術・指導力を身につける

専門科目

2年前期

- 精神健康支援学特論

1年後期

- 健康教育特論
- 健康政策論
- 健康生活論
- 生涯発達学特論

1年前期

運動器リハビリテーションコース	神経系リハビリテーションコース	健康生活支援コース
運動器リハビリテーション特論演習Ⅰ	神経系リハビリテーション特論演習Ⅰ	健康生活支援演習Ⅰ
運動器リハビリテーション特論演習Ⅱ	神経系リハビリテーション特論演習Ⅱ	健康生活支援演習Ⅱ
運動器リハビリテーション特論Ⅰ	神経系リハビリテーション特論Ⅰ	健康生活支援特論Ⅰ
運動器リハビリテーション特論Ⅱ	神経系リハビリテーション特論Ⅱ	健康生活支援特論Ⅱ

コースの特別研究の考え方

- **運動器リハビリテーションコース**：運動器疾患で生じる発生機序および受傷機転、症状経過における課題を見出し、運動器疾患のリハビリテーション治療またはスポーツ傷害予防に貢献する基礎的研究・臨床的研究の基盤の修得
- **神経系リハビリテーションコース**：神経系疾患で生じる症状発現の機序および症状経過における課題を見出し、また高齢者の特徴である運動機能の低下等の生理機能の低下の特徴を神経学的観点から考え、地域での生活支援における課題を見出し、神経系疾患のリハビリテーション治療に貢献する基礎的研究・臨床的研究の基盤の修得
- **健康生活支援コース**：健康な生活の維持・増進、あるいは健康問題からの回復における課題を見出し、修士論文の研究指導を受けて、健康生活の向上に貢献する基礎的研究・応用研究の基盤の修得

共通科目

網掛は必修科目

2年前期

- 国際医療学演習
- 教育実践特論

1年後期

- 専門職連携論
- コミュニケーション特論
- 教育学特論

1年前期

- 倫理学特論
- プロフェッショナリズム特論
- 研究方法論Ⅰ
- 研究方法論Ⅱ
- 統計解析評価学特論

共通科目カリキュラムポリシー

- 専門職高度な倫理、科学研究を行う上での高度な倫理観
- 地域医療に必要な多職種連携を学び、発展させる
- 課題の発見、課題解決のための方法、結果の検証、結果の報告・発表などを系統的に学ぶ
- 研究活動において国際的な視野を認識できる
- 後進の育成に必要な知識・技術・指導力を身につける